

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ヨシア (ブラックベリー 野の花)

公表日 年月日 2026年3月25日

利用児童数 年月日 45名

回収数 36名

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	36				スペースは十分あると思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	35	1			・もう少し個別に学習支援をしてほしい時があります。	職員数は基準を満たしています。学習が困難な場合、できるだけ長く個別支援をするようにしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	36				子どもが特に困っている様子がいないため、構造化されていると思います。	広いスペースで、落ちつけるように空間設定をしています。落ち着いて活動に研り込めるように配慮していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36				こどもが安心して話したりできる環境があります。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	36				子どもが苦手な学習課題を丁寧に寄り添って支援してくれたり、気持ちを聞いてくれました。	子どもの特性に合わせて、学習課題の支援や、対話を心がけています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	36	1			学習支援が中心だが、子どもの思うものと合わないような気がする。	子どもの気持ちをよく聞き、何を希望して何に困っているかを良く聞いて支援内容に活かしていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	36				子どもにあった支援をしてくれていると思います。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	36					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	36				子どもが希望の進路に向けて頑張られました。	これからも、子どもの気持ちをよく聞いて見通しが持てるように支援していきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	36				季節の行事があるので、工夫されていると感じます。	
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	25	6	1	5	地域との交流は今はないと思います。	屋外活動等を通して、地域との交流が図れるように検討していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36				契約の時に、事業所の書類は丁寧な説明を受けました。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36				いつもわかりやすく説明を受けています。	これからも、丁寧にご説明を心掛けていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	36					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	36					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	36				子どもが困っていることを電話で相談した時も、一緒に考えてアドバイスをもらえたと思います。	電話での相談の際も、丁寧にお話を聞いて、ご助言ができるようにと心掛けています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	35	1				事業所の活動において、きょうだい同士が自分の気持ちを素直に言い、お互いの理解が深まるように話し合の場を設定し支援しています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35	1				面談以外にメールや電話、保護者の送迎時にご相談に対応しています。相談しやすいように、保護者に周知・説明を続けていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	36					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	35		1		学ぶりを抜けたので、SNS等でお便りが回ってこない。	直接手渡しのお便りもあるため、お便りがわかるように対応していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	36					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	36					各マニュアルを、いつでもみれるように事業所に提示しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36				毎月避難訓練をしていると聞いてます。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	36					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	36					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	36				デイサービスで話をきいてもらい安心して様子で過ごしています。	対話を通して、クラスが心地よい居場所となるように心がけています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	35	1			・同学年の女子が少なく少し物足りない。 ・本人が「行きたい」と自分で決めて通所しているのが楽しんでいると思う。	ミーティングや活動を通して仲間同士のつながりを大切にして、楽しみがあり安心できる活動になるように気をつけています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36				・いつも相談にのってもらいたいと思う ・勉強のわからないところを良く教えてくれる。	子どもの気持ちを丁寧に聞いて、気持ちのサポートをし、苦手が減るような学習支援をしています。